



WatchFile セットアップ説明書

改訂 1.10 2024 年 1 月 25 日
aki



目次

1. はじめに.....	3
2. 利用環境.....	3
3. ソフトの形態と権利.....	3
4. 免責.....	3
5. セットアップ（インストール）	3
6. アンインストール.....	9
表 1：解凍されるファイル.....	4
表 2：スタートメニューへ追加される項目.....	8
表 3：改訂履歴 WatchFile セットアップ説明書.....	10



1. はじめに

本書は、WatchFile のセットアップ（インストール）とアンインストールについて説明します。
なお、画面の表示例などは Windows Vista の場合で、他の場合は多少異なります。
（本書 PDF ファイルには「しおり（見出し、ブックマーク）」が付いています。）

2. 利用環境

開発環境である Windows 11, 10 の他、8.1, 8, 7, Vista で動作するはずですが、なお 7, Vista では .NET Framework 4 以降（4, 4.X, 4.X.X の何れか）が必要です¹。²
説明書を参照するには PDF ファイルのビューアが必要です。

3. ソフトの形態と権利

WatchFile は誰でも利用できるフリーソフトですが、著作権を含めその他の権利は作者に帰属します。

4. 免責

作者は WatchFile により使用者が損害を被ることは、全く意図していないことを宣言します。
しかしながら、作者の意図に反して結果的に損害を被る恐れがあることを否定できません。
WatchFile による損害や、WatchFile を使用できないことによる損害に対し、作者はその責を負いません。

5. セットアップ（インストール）

セットアップの手順について示します。全体的には、他の一般的なソフトウェアと同様で特別な事項はありません。バージョンの更新は、バージョン番号が連続している場合はそのまま新バージョンをインストールすることで設定を引き継ぐはず³です。

- (1) 念のため他のプログラムを終了させます。
- (2) インストールする権限（管理者権限）を持つユーザでログオンしている（昇格できる）ことを確認します。
- (3) 入手したファイル、WatchFile NN .zip（ NN はバージョンの違いを表す数字）を解凍すると、次のファイルが解凍されているはずですが。

¹ インストールされているかどうかは WatchFile.exe を起動すると分かります。ない場合は、通常、システムがダイアログを表示するでしょう。

² 検出時にメールを送信する場合でメールサーバとの間を TLS 1.2（Windows 7 以降可）、TLS 1.3（Windows 10 以降可）で行う必要がある場合は、インストール前に .NET Framework 4.8 以降をインストールしておく必要があります。（参考）使用する TLS のバージョンは通常はメールサーバとの間で使用できる最新のものに調整されます。

³ 他の場合や、起動時に ini ファイルのエラーとなった場合は「以降既定値を採用」するように応答し、設定を見直します。または、ini ファイルを削除してから起動するか、一度アンインストールし（設定は失われます）再度インストールして設定し直します。



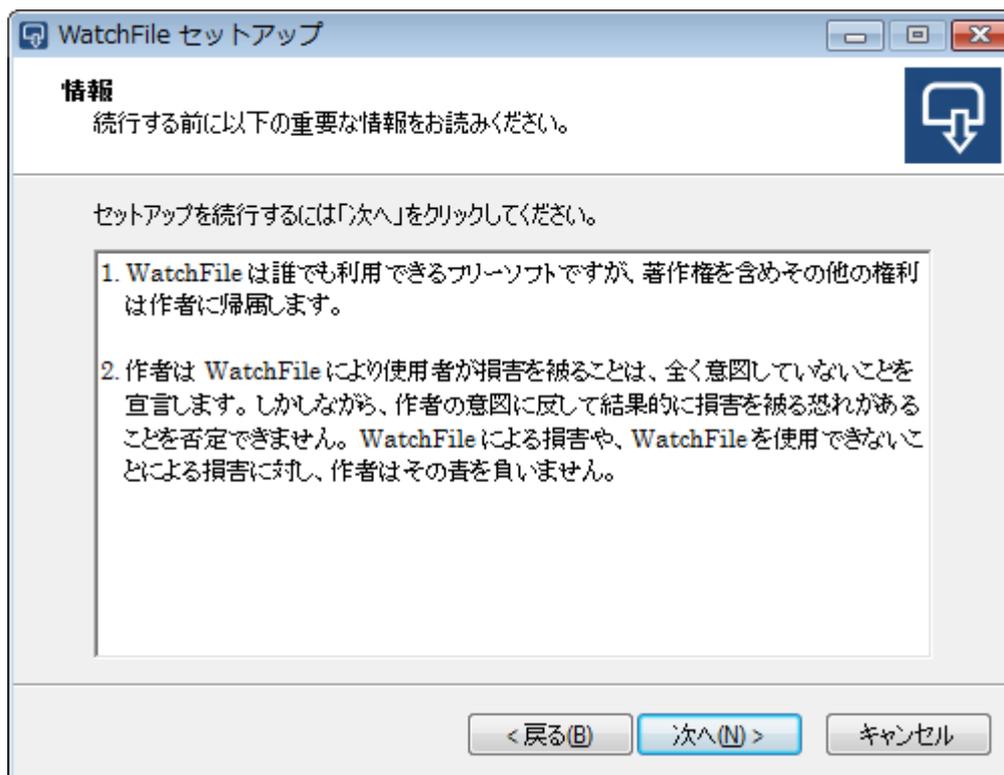
表 1：解凍されるファイル

ファイル名	内容
README.txt	概要説明書。
WatchFileSetup.pdf	WatchFile セットアップ説明書。今見ている本書。
WatchFileSetup.exe	セットアップ・プログラム。 WatchFile をインストールします。

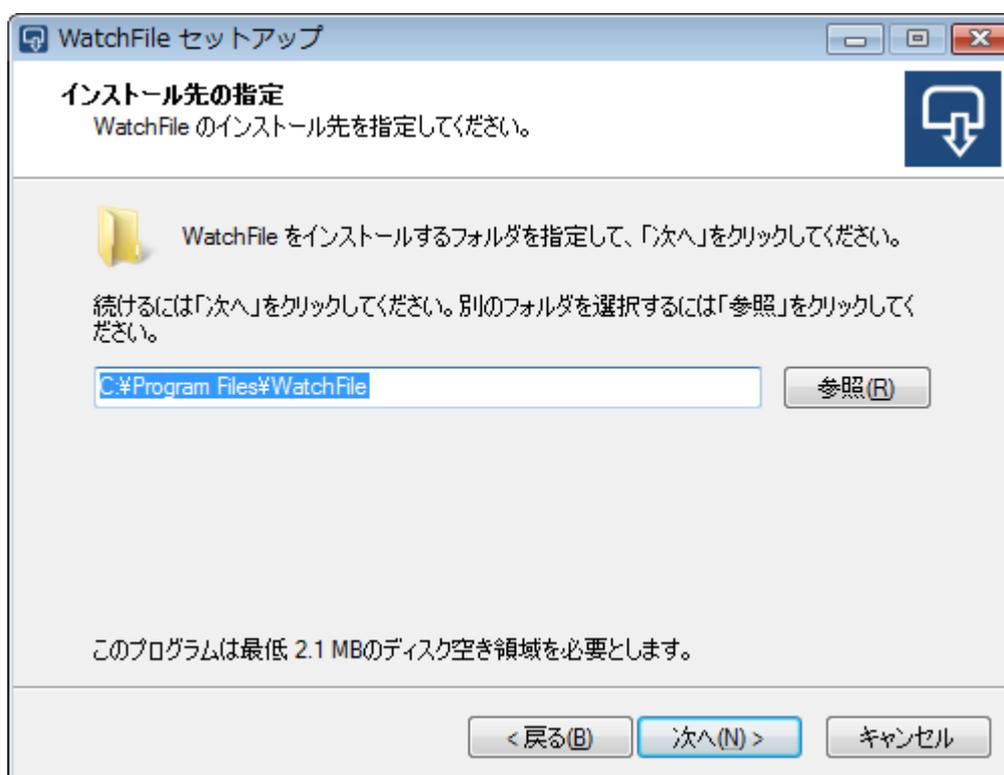
- (4) セットアップ・プログラム、WatchFileSetup.exe を実行します。
通常、ユーザアカウント制御の警告ダイアログが表示されるので、「許可(A)」のエリアをクリックします。



- (5) [次へ(N)>] をクリックします。

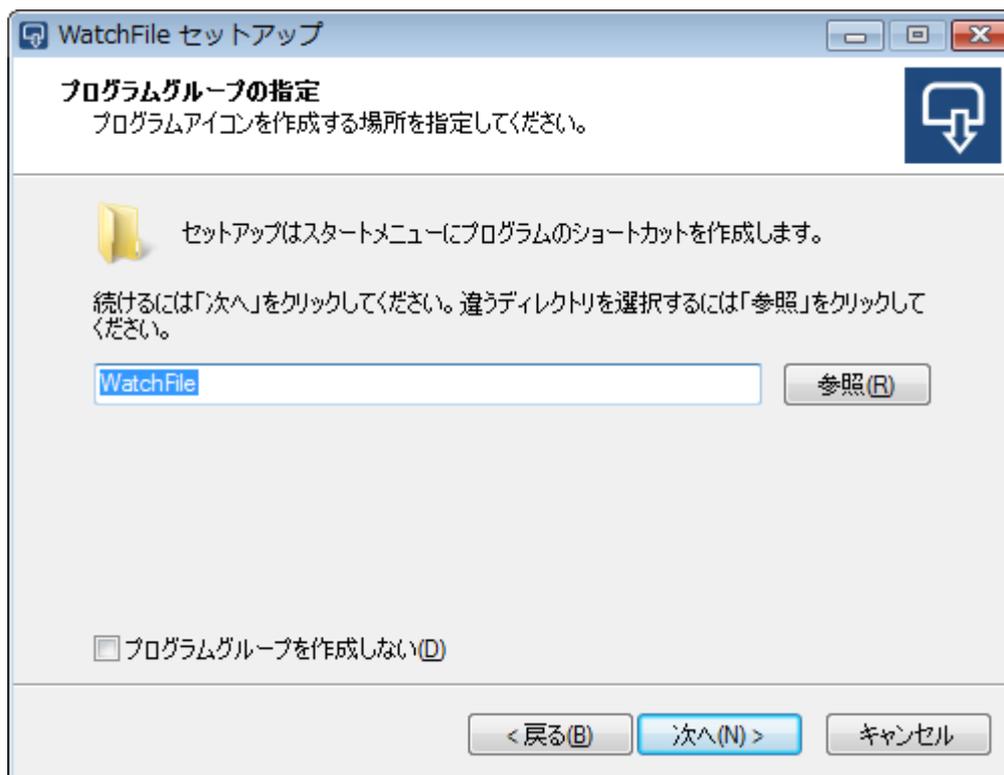


(6) 内容を確認して、了承する場合に限り [次へ(N)>] をクリックします。

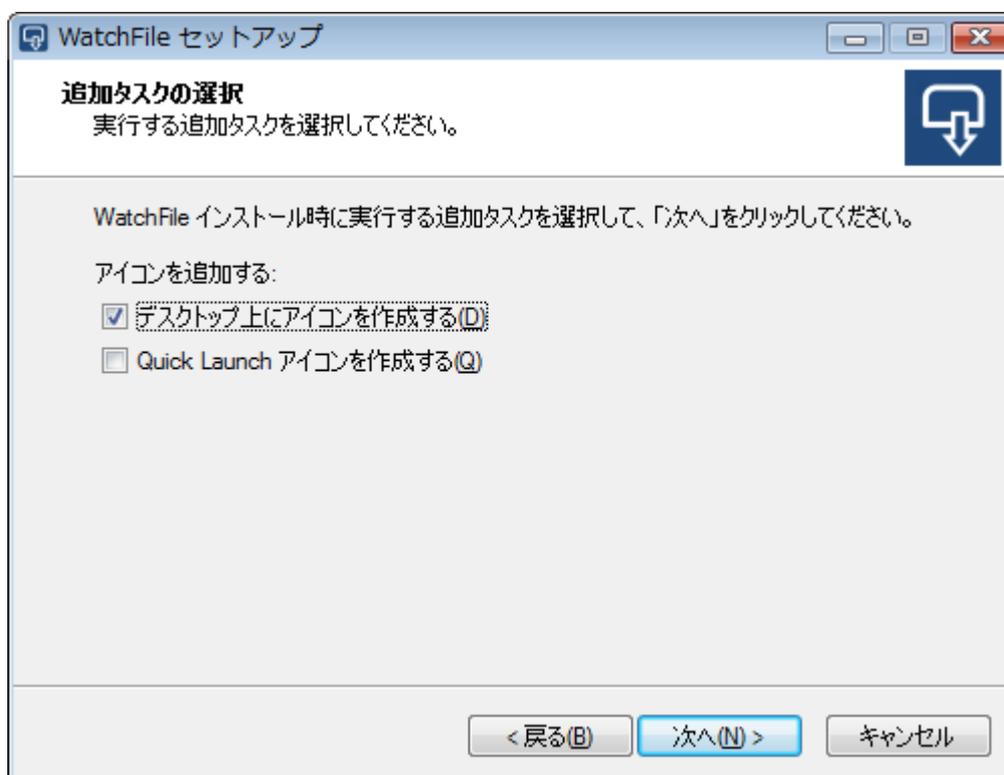


環境により既定のインストール先は異なります。

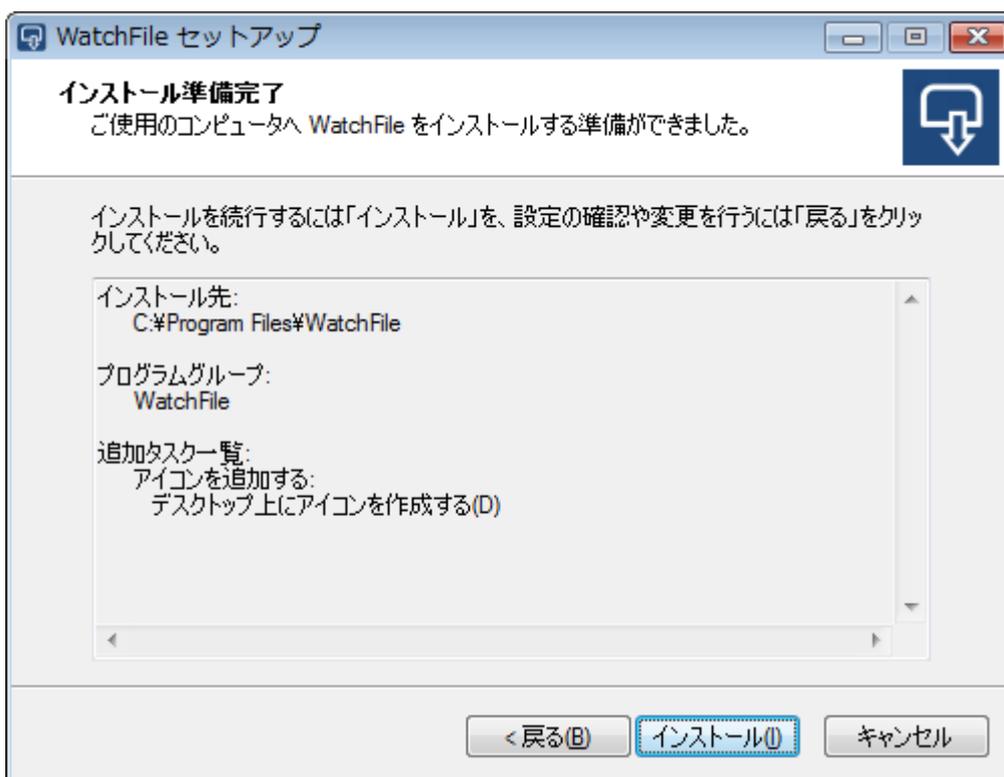
(7) 通常は、このまま [次へ(N)>] をクリックします。
(必要により、インストールするフォルダを変更して、[次へ(N)] をクリックします。)



- (8) 通常は、このまま [次へ(N)>] をクリックします。
(必要により、プログラム・アイコン (ショートカット) を作成する場所を変更して、[次へ(N)] をクリックします。)



- (9) 通常は、このまま [次へ(N)>] をクリックします。
(必要により、追加タスクを選択/非選択にして、[次へ(N)] をクリックします。)



(10)確認画面が表示されるので、内容を確認します。問題がなければ [インストール(I)] をクリックするとインストールが始まります。



(11)必要により完了後の動作を設定（変更）し、[完了] をクリックして終了です。デモ用設定での起動についての詳細は、説明書に記載されています。



(12)入手したファイル (WatchFileNN.zip) や解凍したファイルは、削除して構いません。(本書と「README.txt」は、インストール・フォルダに格納されています。)

セットアップにより Windows の「スタート」→「すべてのプログラム」には WatchFile が追加され、そこには、次のメニュー項目 (ショートカット) が作成されます。

表 2: スタートメニューへ追加される項目

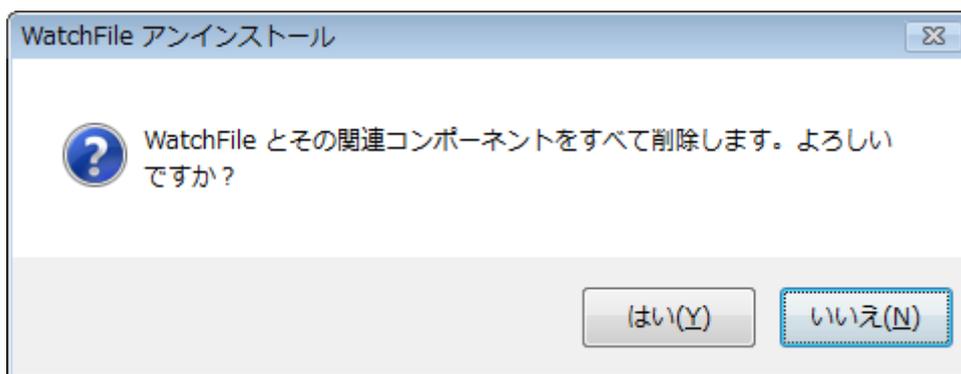
名前	内容
WatchFile	WatchFile を起動します。
WatchFile デモ	WatchFile をデモ用設定で起動します。
WatchFile 説明書	説明書 WatchFile.pdf を開きます。 説明書には、操作方法や画面表示などの詳細な情報が含まれています。 説明書は WatchFile の「説明」ページからも開くことができます。
セットアップ説明書	今見ている本書 WatchFileSetup.pdf を開きます。



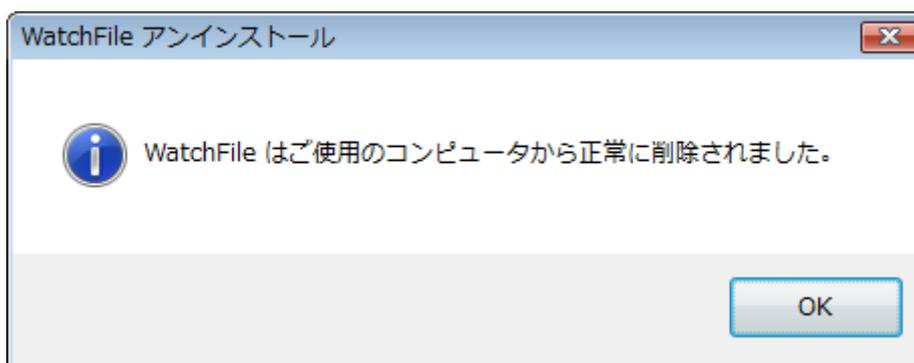
6. アンインストール

WatchFile のアンインストール手順を示します。全体的には、他の一般的なソフトと同様で、特別な事項はありません。

- (1) アンインストールするファイルやフォルダにアクセスしていないことを確認します。
 - WatchFile が実行中の場合は、終了させます。
 - このセットアップ説明書を含め、WatchFile の説明書を見ている場合は閉じます。必要により、印刷するか、他のフォルダにコピーして使用ください。
 - フォルダを開いている場合は閉じます。
 - 念のため、他のプログラムも終了させます。
- (2) アンインストールできる権限（管理者権限）を持つユーザでログインしている（昇格できる）ことを確認します。
- (3) 「スタート」→「コントロールパネル」から「プログラムのアンインストール」（「プログラム」、「プログラムと機能」）を開きます。Windows XP の場合は、「プログラムの追加と削除」です。
- (4) 「WatchFile」を選択して、「アンインストール」をクリックします。
- (5) ユーザアカウント制御のダイアログが表示された場合は、「続行(C)」をクリックします。



- (6) [はい(Y)] をクリックするとアンインストールが開始します。



[OK] をクリックして終了です。

以上



表 3 : 改訂履歴 WatchFile セットアップ説明書

改訂番号	改訂年月日	主な、改訂理由・内容
0.1	2009/02/05	草案
1.0	2009/07/03	初版
1.1	2009/08/16	Version 2.0.0.5 反映。
1.2	2009/09/03	Setup 作成ツール更新により表示画像を更新。
1.3	2009/12/21	セットアップされるメニュー項目説明を追記。
1.4	2013/01/16	利用環境に Windows 8, 7 を追加。
1.5	2015/06/09	
1.6	2016/02/15	Version 3.2.0.4 反映。
1.7	2016/04/12	利用環境に Windows 10 を追加。
1.8	2017/12/06	.NET Framework 4 に変更。
1.9	2022/12/31	利用環境に Windows 11 を追加。
1.10	2024/01/25	.NET Framework 4.0, 4.8 用同梱。